

令和7年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1) 施設名	さいたま市美園コミュニティセンター外3施設
(2) 施設概要	①所在地 さいたま市緑区美園4丁目19番地1(さいたま市美園コミュニティセンター) さいたま市岩槻区本町1丁目10番7号(さいたま市コミュニティセンターいわつき) さいたま市岩槻区本町3丁目1番1号(さいたま市岩槻駅東口コミュニティセンター) さいたま市岩槻区東岩槻6丁目6番地(さいたま市ふれあいプラザいわつき) ②施設の設置目的 市民のコミュニティ活動のための施設として設置 ③施設の概要 (さいたま市美園コミュニティセンター) 【開館】平成28年1月4日 【構造】鉄筋コンクリート造 地上3階建 【敷地面積】5,824.85㎡ 【延床面積】5,095.28㎡ 【主要施設】多目的ホール(定員300名)、第1集会室(定員27名) (さいたま市コミュニティセンターいわつき) 【開館】昭和61年5月1日 【構造】鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上3階建 【敷地面積】2,463.01㎡ 【延床面積】2,623.20㎡ 【主要施設】研修室(定員250名)、集会室A(定員6名) (さいたま市岩槻駅東口コミュニティセンター) 【開館】平成8年4月9日 【構造】鉄筋コンクリート造 地上5階建のうち2階一部・3階一部・4階・5階部分 【敷地面積】2,399.40㎡ 【延床面積】5,821.79㎡ 【主要施設】多目的ルームA(定員120名)、ミニホール(定員100名) (さいたま市ふれあいプラザいわつき) 【開館】平成10年4月7日 【構造】鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上2階 【敷地面積】7,791.57㎡ 【延床面積】2,975.45㎡ 【主要施設】多目的室(定員295名)、会議室1(定員30名)
(3) 指定管理者	公益財団法人さいたま市文化振興事業団
(4) 指定期間、指定管理料	①指定期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日 ②指定管理料(直近3か年) 令和5年度249,008千円、令和6年度249,184千円、令和7年度263,923千円
(5) 施設の管理運営の内容	①運営業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 ・利用者数 351,042人(前年度 335,413人) ・稼働率79.1%(前年度80.1%) ◇業務実施状況 ・コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる文化事業の企画および実施 ・コミュニティ活動等の情報提供・相談対応 ・施設の貸出し ②維持管理業務の状況 ・施設、設備等の保守管理および修繕を実施 ③その他の業務 【文化事業】 ・美園グループ4館連携事業はじめての登山講習会～安全に楽しむ山歩きの基本～(13名)、美園コミュニティセンター・ボリス・コンサート(180名)、親子で卓球講座(26名)、「冬の子どもわくわくスクール!」書き初め講座(18名)、高齢者のための交通安全・防犯講座～自転車ルールと詐欺対策～(53名)、普通救命講習Ⅰ(26名)をはじめ各施設でコンサートや各種講座を開催 ※()内の数字は、参加数

(6)収支状況	収入(費目)	収入(金額)	前年度	支出(費目)	支出(金額)	前年度
	指定管理料	263,923千円	(249,184千円)	人件費	115,128千円	(109,205千円)
	文化事業収入	485千円	(655千円)	事務費	1,870千円	(1,880千円)
	その他収入	12,759千円	(12,144千円)	施設管理費	163,364千円	(160,841千円)
				事業費	1,595千円	(1,899千円)
	【自主事業】					
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	「お絵描きが自由にできるコーナーを作ってほしい。」のご要望を受け、砂磁石で書いたり消せたりできる『おえかきせんせい』を受付にて貸し出してあります。(美園コミセン) 「駐車スペースの改善」のご要望を受け、施設駐車場が満車時に限り、岩槻郷土資料館駐車場の利用が可能となりました。(コミセンいわつき) 「会議室のホワイトボードは、入口正面よりも入口左側に設置した方が使いやすいと思います。」とのご要望を受け、配置変更をしました。(岩槻駅東口コミセン) 「Cコートブラインドまぶしいので直してください。」とのご要望を受け、取り急ぎ外側の窓に目張りをして対応いたしました。(ふれあいプラザいわつき)					
(8)その他	地域連絡協議会を年2回開催し、地域コミュニティの推進と社会福祉の向上を図るとともに、同協議会にて提案された意見・要望などを生かし、市民ニーズに即応した円滑な施設運営を行った。					

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる文化事業の企画及び実施	各種講座や小学校作品展等を開催したほか、コミセンまつりなど、合計62事業108回を実施し、105,031名の参加者を得た。
コミュニティ活動等の情報提供・相談対応事業	事業団ホームページや事業団情報誌SaCLaの発行により、施設で実施する講座等を紹介するとともに、コミュニティセンターだよりを月1回発行し、施設の利用情報や、施設を取り巻く地域の情報を掲載し、市民への情報提供に努めた。また、施設利用に関する案内以外にも積極的に対応するため、市民相談コーナーを設置し、問題解決のための情報を提供するとともに、関係機関の紹介を速やかに行った。
施設の貸出	パソコンが苦手な方のために予約の手助けや代行を行うとともに、丁寧な接客を心がけた。また、高齢者が多い団体には職員が準備を手伝い、負担軽減に努めた。さらに、窓口対応やアンケートで利用者からいただいたご意見を反映し、消耗品や設備品の購入等を行い、施設利用者および利用率の増加に努めた。
施設維持管理	指定管理基本協定書の仕様書に基づき、施設・設備等の保守点検や清掃を実施するとともに、適切な修繕を行い、安全かつ快適な環境整備に努めた。また、電気・水道・ガス等の省エネに取り組み、光熱水費の縮減を図りつつ、管理運営に必要な物品等について、できる限りグリーン購入、一括購入、再生品などを利用し、経費節減及び環境負荷の低減に努めた。
市施策事業との連携	さいたま市消防局との共催事業として「普通救命講習Ⅰ」を美園コミュニティセンターとふれあいプラザいわつきで、開催した。また、さいたま市図書館との共催事業として「あかちゃんおはなし会」、「夏のおたのしみ会」を美園コミュニティセンター、「夏休み工作教室」、「冬の読書キャンペーン」を岩槻駅東口コミュニティセンター、「岩槻図書館共催夏休み工作講座」をふれあいプラザいわつきで開催した。
利用者満足度調査	施設利用者には「職員の対応」・「施設・設備」等について、講座等参加者には「講座内容」・「今後の希望」等について、それぞれアンケート調査を実施し、インターネットから講座申込やアンケートに回答できるよう構築し、利用者の満足度向上に向けて改善を図った。また、アンケート結果や改善内容については、自由に閲覧できるように受付窓口に設置するとともに、ホームページに掲載した。

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

利用者が安心・安全かつ快適にご利用いただけるよう、法令に基づく法定点検を実施し、設備や備品等の適正な維持管理に努めた。文化事業については、3つのコア機能(生涯学習・地域交流・地域支援)を具体化した「コミュニティ振興プラン」に基づき、地域において学習できる環境および市民・団体同士が交流を深めることができるような事業を実施した。
今後は、地域の意見や講座参加者のアンケートを取り入れながら施設運営に努めるとともに、広報活動の強化を図り、施設の知名度向上および利用者の増加に努めていきたいと考えている。

(2) さいたま市の評価(評価担当課:市民局市民生活部コミュニティ推進課)

総合評価 **(B)** ※A～D

1 項目別の評価

①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進については、ITが苦手な方への予約支援や高齢者支援など、公平な利用機会の確保に配慮し、アンケート対応などにより市民サービスの向上が図られている。

②経費の削減については、省エネ・グリーン購入・一括購入など、コスト抑制努力は実施されている。

③適正な管理運営の確保については、法定点検や修繕を適切に実施し、安全で安定した管理運営が行われている。

2 総合評価

利用者増や満足度向上に向けた取り組み、地域連携、利用者ニーズへの対応は高く評価でき、指定管理者としての役割は適切に果たしている。事業計画に沿って適正に施設運営が行われ、市が求める水準を満たしていることから総合評価をBとした。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き、稼働率の向上に向けた利用促進の取組を強化するとともに、施設運営の効率化と利用者の利便性向上のため、予約手続や情報発信におけるデジタル化を一層推進し、適正な施設運営が図られるよう指導していく。